

ジャーナリスト 長平氏講演会

「人民日報」から 「環球時報」まで 中国メディアの プロパガンダの変化

ドイツ在住のジャーナリスト・長平氏を招いて講演会を開催します。

長平氏は出身地の四川省で記者生活をはじめ、その後、広州（「南方週末」「南方都市報」「南都週刊」）、上海（「上海画灘」）のメディアで取材や編集に携わりました。

その後、香港に移り「陽光時務」の編集長となり、香港からドイツに拠点を移し、現在は欧州の華語メディアを中心に健筆を振っています。

2016年には長年の執筆活動が評価され、CJFE(Canadian Journalist for free expression)のThe International Press Freedom Award(国際媒体自由賞)を受賞されました。

今回、下記の研究プロジェクトで来日されたのを機に、札幌にもお越しいただくことになりました。ふるってご参加ください。

日時:

2017年9月5日(火)

16:30-18:30

場所:

国際広報メディア・
観光学院棟608室

言語:中国語

(必要に応じて逐次通訳)

問い合わせ先:渡邊浩平

内線5283

koheiw@imc.hokudai.ac.jp

本講演会は以下の助成によって行います。

「新たな華語情報環境のもとでの中国研究が示唆する次世代型地域研究」(代表:明治大学現代中国研究所所長・鈴木賢)学術振興会「課題設定による先導的人文・社会科学研究推進事業」